

橋屋文書目録

凡 例

- 1 文書番号 収納されていた箱ごとに再整理した順序に配列した。
- 2 表 題 文書に表題があるものはそのまま採用し、ないものは内容に即して〔 〕で表記し、さらに細かい内容を示す場合、()で補足した。基本的に原型を留めているものがないので、「断簡」(内容が推定できるもの)・「紙片」(内容が把握できない細片)という表現で区別した。そのため、推定して取りまとめた場合があり、無関係なものを一括表記したものもある(「〇〇ほか」といった表記が該当)。
- 3 文字表記 欠損文字は■、判読できなかった文字は□、判読不能の複数文字は〔 〕、推測できる文字は「〇〇カ」と表記した。
- 4 作成年度 年月日は、原文書に記されたものを示した。年代比定したものは()で示し、推定したものは(力)とした。
- 5 作 成 者 文書の作成者を記し、収受者が判る場合は「→」で示した。
- 6 数 量 表題に関わる文書の断簡・紙片を取り合わせた点数を表示した。
- 7 形 態 原型を判断できる場合は「元」を冠して表記した。

解 題

【出所】

福山市鞆町

【点数】

1822点

【年代】

18世紀後期～明治初年

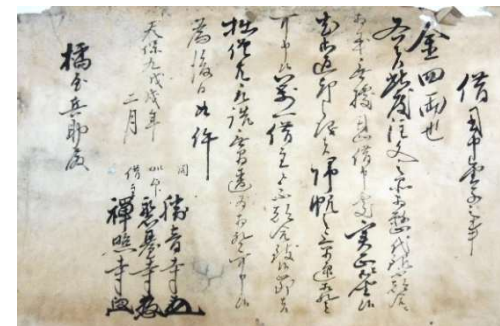
【伝来】

鞆町の橋屋(橋本家)に残存していた屏風の下張り文書を剥離した状態で、福山市鞆の浦歴史民俗資料館に寄託されていたが、その後2023年(令和5)8月に歴史資料室へ寄贈された。なお、「中村家日記」天保6年(1835)11月7日条によれば、小烏大明神祭礼につき橋屋政兵衛ほか二名が例年通り鏡餅を持ってきたとの記録があり、当神社が鍛冶職人の信仰対象であったことから察するならば、橋屋は鞆町内鍛冶町に居住し鍛冶屋を営んでいたと考えられる。

【形状】

もとの形状が記録されていないが、襖のサイズよりも小さく、下張り文書に引き手部分の痕跡が見られないこと、細長い短冊状の紙片である「くるみ」(屏風の折り目補強)や、折りたたみ結合部分の「帳・鉸(つがい)」が確認できるので、屏風の下張り文書であると判断できる。断簡や紙片となっており、どの層のどの位置に貼り付けられていたものか不詳である。また、剥離がうまくゆかなかったのか、文書が微細に断片化しており、下張り文書がまだ張り合わされているものも残存していたので剥離を施し、寄贈当時よりもさらに点数が増えた。

なお、下張りの張り合わせの問題について付言しておく。橋屋宛の借用文書(No.1)が完形で残されているが、橋屋が所持していた文書で確認できるのはこの1点のみである。通常、反故になった証文には無効になった消去線を引くなどするが、この文書にはない。「浮け」の部分に上部のみ糊付けしているので剥離し易く、



文書を切断しない位置に貼り付けることで原型を残せるようになっている。果たして後世に残しておく意図があったのかどうか、どう解釈すべきか課題が残る。下張り文書の張り合わせにも、何らかの作為性があることも考慮して、剥離作業では文書の原秩序を記録しておくべきである。

【文書群構成】

大きく5つの文書群に分類できるとされる。①靱町会所文書②品治郡今岡村役場文書(庄屋文書)③経営文書・家政文書④原村禅照寺所蔵文書⑤その他にわけられ、いずれも現在の福山市域(靱町・品治郡)で作成・管理されていた文書群である。

①においては、文化8年(1811)の大波戸築造工事の諸入用日記の断片が多数含まれている。断片ながらも新事実を窺い知ることができる。たとえば、工事を主導した工楽松右衛門の出身地である高砂の「石ノ宝殿」の記載がみえる(No.423)。日本三奇の一つとして著名なこの奇石は、シーボルトがスケッチを残していることでも知られ、国史跡に指定されている。「石ノ宝殿」に何のため出費したのか明確でない。この石造物を祀る生石神社は焼失後再建されていないので、大波戸工事成就のため「石の宝殿」そのものへの祈祷料なのだろうか、今後の課題である。ともかく大波戸と「石ノ宝殿」に何らかの繋がりがあったことは確かである。その他散見できる断片は、靱町に回遊してくる「いな(鰻)」の入札関係文書である。靱町では文政6年(1823)に港湾浚渫事業のために趣法銀



制度を設けており、その一つに敷網趣法銀のことが見え、敷網からの収益が積み立てられた。これと関連するものと考えられる。敷網をめぐっては、明治7年(1874)になってから靱町と後地村(旧原村・平村)の間で入会争論となっているが、その図面に敷網の位置が記されている(明治7年「靱漁場和解図面」)。靱町会所文書が現在伝来していないだけに、断簡・紙片とはいえ貴重な資料群である。

②においては、今岡村御用留と思しき紙片が散見できる。福山領では御用留は横長の形態であること、内容的には触書・通達類であることから判断できる。通達内容や郡方役人の名前から作成年代を比定した。宗門送り状断簡(No.248)など今岡村庄屋宛となっており、免断断簡(No.429)に記されている村高は今岡村のそれと一致することからも、御用留も今岡村庄屋のもとにあった役場文書と同定できよう。

③は、靱町商家の経営帳簿の断簡・紙片で、西国の米穀や干鰯などの取引及び沿海部との取引から判断した。下作関係帳簿や買物帳の断簡・紙片はどここの村の地主経営文書かわからない。④は布施包紙の宛先が多く禅照寺となっていることから、包紙以外にも同寺にあった文書が含まれている可能性がある。⑤は所蔵元が特定できないものが多い。全体としてほぼ靱町・品治郡の文書で占められているものの、極めて稀ながら広島領賀茂郡の山論に関する文書(No.425)など確認できるが、どうして混在しているのか不詳である。

【参考文献・資料】

「中村家日記」(福山市靱の浦歴史民俗資料館所蔵)

「御検地水帳関係文書」(福山城博物館所蔵)

「旧福山藩土由緒書」(「阿部家資料」、福山市歴史資料室所蔵)

『広島県史』近世資料編Ⅴ(1979年、広島県)

『高砂市史』第五巻・資料編近世(2005年、高砂市)

片岡智「福山藩領と工楽松右衛門」(『工楽家文書調査報告書』、2019年、高砂市教育委員会)

2026年(令和8年)8月

文責:片岡智

目 録

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
1	借用申金子之事(注文品代金帰帆のうえ返済のこと)	天保9年2月	借主禪照寺ほか2ヶ寺→橋屋兵助	1	豎紙
2	〔銀談争論につき呼び出し裁定のこと願書断簡〕			2	豎継紙
3	覚(鰯代勘定書)	未正月9日	■屋貞七→町役所	1	切継紙
4	覚(諸品代算用状)	午12月	山手屋喜八郎→敷網御年番御衆中	2	切紙
5	覚(いな入札断簡)	正月11日	相屋八郎兵衛	1	切継紙
6	おほへ(徳利代)	午12月	岸屋庄七→舗網年番	1	切紙
7	覚(糸代算用状)	正月18日	出来屋甚右衛門→敷網御役所	1	切紙
8	覚(いな網代算用状)	午12月	木屋周治→舗網御年番御衆中	2	切紙
9	覚(砂張鍋代)(後欠)	午12月	岩屋嘉助	1	切紙
10	〔いな網場入札断簡〕		竹原や甚四郎	1	切紙
11	〔封断簡〕		茶甚→町役所御衆中	1	切紙
12	覚(単価断簡)			1	切紙
13	〔銀子算用目録断簡〕			1	切紙
14	〔法度断簡〕			1	豎紙
15	〔往来物断簡〕			2	豎紙
16	〔手習い添削断簡〕			3	豎紙
17	〔いろは手習い断簡〕			1	豎紙
18	〔長歌手習い断簡〕			1	豎紙
19	〔間口銭書込図面断簡〕			1	豎紙
20	〔裏文字写り紙断簡〕			1	豎紙
21	〔袋紙断簡力〕			1	豎紙
22	〔裏文字写り紙断簡〕			1	豎紙
23	〔祇首座書込断簡〕			1	豎紙
24	〔藩札引き替え方につき布達断簡〕	(明治4年6月力)		4	切継紙
25	〔平民へ苗字許可のこと布達断簡〕	(明治4年10月)		2	切継紙
26	〔物価引下げ方につき布達断簡〕			2	切継紙
27	〔平民へ苗字許可のこと布達断簡〕	(明治4年)10月		3	切継紙
28	〔取引方につき布達断簡〕			4	切継紙
29	〔布達紙片〕			2	切継紙
30	〔布達紙片〕			2	切継紙
31	〔布達紙片〕			1	切継紙
32	〔布達紙片〕			2	切継紙
33	〔蜜柑ほか諸品代算用状紙片〕			1	不詳
34	〔鰯網代へ福山城下より網入用捨の件につき書状断簡〕	11月25日	三島屋小屋惣代源七ほか1名→当網屋忠兵衛ほか1名	2	切継紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
35	〔三味線世話方依頼状断簡〕			1	切継紙
36	〔年貢米銀算用目録断簡〕			1	元横長
37	〔箕島山伏雨乞いにて奉行参詣につき郡中庄屋出勤のこと書状断簡〕	(明和7年力)7月17日	木村専右衛門ほか	2	切継紙
38	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳断簡・紙片〕	(文化8年)		16	元横長
39	子算用帳尻寄せ帳(表紙断簡)	寛政5年10月	品治郡今岡村	2	元横長
40	〔頼母子講会帳断簡〕	天保14年1月		1	元横長
41	〔米・扱芋代ほか算用目録帳断簡〕			11	元横長
42	〔田畑屋敷畝高寄せ帳断簡〕			3	元横長
43	〔入金勘定目録帳断簡〕			2	元横長
44	〔品治郡村々納銭算用目録紙片〕			1	元横長
45	〔鞆町・田尻村人別金銭書上帳断簡〕			1	元横長
46	〔品治郡村別郡割算用目録断簡〕			2	元横長
47	〔御用留断簡(八幡宮にて雨乞執行のことなど)〕	(明和7年力)6月23日ほか		2	元横長
48	〔取替銀元利算用目録断簡〕			2	元横長
49	〔金銭算用目録断簡・紙片〕			7	元横長
50	覚(木札枚数)	午12月	大和屋清五郎→道越町役所	1	切紙
51	覚(敷網分算用状)	午12月	村上屋政七→町役所	1	切紙
52	〔敷網分算用状紙片力〕	午12月	播磨屋清六→町役所	2	切継紙
53	〔敷網分算用状紙片力〕	午12月	吉田屋与兵衛→舗網御年番	2	切紙力
54	〔御用留紙片(往還普請人足差出のこと)〕	11月27日		1	元横長
55	〔御用留紙片力〕	12月19日		1	元横長
56	〔家内人別取調書断簡〕			2	元横長
57	〔手習い断簡(大福納宝)〕			1	元横長
58	〔戒名書上断簡〕			1	切継紙力
59	〔手習い・落書断簡〕			3	縦紙
60	〔御用留紙片力〕(表紙)	寅1月		1	元横長
61	〔東城往還普請人足扶持方役目米書上帳断簡〕	申12月	倉光村庄屋佐太郎ほか1名	1	元横長
62	〔諸入用遣銀及び貸銀書上帳断簡・紙片〕			4	元横長
63	〔年貢米銀勘定目録断簡〕			2	元横長
64	〔取替銀算用目録断簡〕			4	元横長
65	覚(ふ■入壺樽送付依頼状)	6月16日	さ■や→繁■	1	切紙
66	覚(諸品代算用状)	午12月	茶屋政七→町役場	1	切継紙
67	覚(魚代算用目録断簡)			1	切継紙
68	〔薬種草木代目録断簡〕			1	元横長
69	覚(藤兵衛分石高断簡)			1	元横長
70	〔梨保茂右衛門分銀子算用目録断簡〕			1	元横長

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
71	〔源兵衛分算用目録断簡〕			1	元横長
72	〔御用留(銀子算用状)断簡〕	申12月	[]村組頭伝五郎ほか2名	1	元横長
73	覚(品治郡村別人足数書上断簡)			1	元横長
74	〔繰綿質物にて借用のことなど書付断簡〕			1	切継紙力
75	〔]秋木綿検見帳(表紙断簡)			1	元横長
76	覚(銀子算用状)	1月20日	吉治→御設(ママ)会	1	切紙
77	〔品治郡一郡割算用目録断簡〕			4	元横長
78	覚(買物代算用状断簡)			1	切紙力
79	〔不詳書付断簡〕	6月29日	楠間藤蔵→■原新助	1	切紙力
80	〔田畑請作地書出帳紙片〕			4	元横長力
81	〔金銭算用目録など紙片〕			5	不詳
82	〔]普請人足大割入書[上帳力](表紙紙片)			2	元横長
83	〔書状・算用目録紙片〕			5	元横長
84	〔算用目録ほか紙片〕			10	不詳
85	〔呉服代掛取帳](表紙断簡)	巳年		1	元横半
86	〔買物帳](表紙紙片)	(天明7年力)		1	元横半
87	〔]貸米書上[帳力](表紙紙片)		西法成村	1	元横長
88	覚(いな代銀算用状断簡)			1	切紙
89	おぼへ(いな代銀算用状断簡)			1	切紙
90	〔いな入札紙断簡〕			6	切紙
91	〔斗代名前書上覚断簡〕			2	堅紙力
92	銀借手形証文之事(紙片)			1	堅紙力
93	覚(いな代銀算用状断簡)			1	切継紙
94	〔包紙断簡〕		大寺・又右衛門、口くらや嘉兵衛	2	元堅紙
95	〔手習い断簡〕			3	堅紙
96	〔年貢米銀算用紙片〕			1	元横長
97	〔田畑書入(質入)書上帳紙片〕	戌12月	文六→寅次郎など	1	元横長
98	〔金銭算用目録紙片〕			4	元横長
99	〔銀子算用状・書状ほか紙片〕			34	元横長ほか
100	〔包紙〕		さぬき屋万吉→安国寺	1	元堅紙
101	〔包紙〕		能登原屋栄恵→上	1	元堅紙
102	〔包紙〕		おのやおか■→上	1	元堅紙
103	〔包紙〕		いふ屋おきよ→上	1	元堅紙
104	〔包紙〕		富納屋甚吉→上	1	元堅紙
105	〔包紙(銀札壹匁五分)〕		田尻村さとや佐藤儀助→(頼)津禪照寺	1	堅紙
106	〔包紙〕		たじまや庄兵衛→上	1	元堅紙
107	〔包紙(飛州入湯諸差引書類入并宿書出シ入)〕	宝暦9年4月	■奥寺	1	堅紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
108	〔包紙〕		大寺・又右衛門→上	1	元堅紙
109	〔包紙〕		油屋宗助→上	1	元堅紙
110	〔包紙〕		広島屋勘兵衛	1	堅紙
111	〔包紙〕	12月13日	京都□□兵助→備後鞆津禅照寺御納所	1	堅紙
112	〔包紙(急御用村次・坊寺村)〕		岩崎順左衛門・朽間藤蔵→■ ■新助	1	元堅紙
113	〔包紙〕		能登原屋佐兵衛→上	1	元堅紙
114	〔包紙〕		よし田やお店	1	元堅紙
115	〔包紙・御歳玉〕		田尻村善三郎→上	1	元堅紙
116	〔包紙〕		かまぎや源七郎	1	元堅紙
117	〔包紙〕		吠屋お極→上	1	元堅紙
118	〔包紙〕		かまきや甚四郎内→上	1	元堅紙
119	〔包紙・御歳玉〕		田尻村縄稚吉良右衛門→上	1	元堅紙
120	〔包紙〕		さぬきや与八内→上	1	元堅紙
121	〔包紙〕		吉のや佐兵衛→上	1	元堅紙
122	〔包紙〕		撫屋平兵衛→上	1	堅紙
123	〔包紙〕		大工屋芳右衛門→善正寺	1	元堅紙
124	〔包紙〕		大坂屋万右衛門→上	1	元堅紙
125	〔包紙〕		ひかし五郎右衛門→上	1	元堅紙
126	〔包紙〕		うすらや清蔵	1	元堅紙
127	〔包紙・さい料〕		→上	1	元堅紙
128	〔包紙〕		木員(曾力)つ□た小店屋	1	堅紙
129	〔包紙〕		岩仙□→上	1	元堅紙
130	〔包紙(札五分)〕			1	元堅紙
131	〔包紙〕		■兵衛	1	元堅紙
132	〔包紙〕		表屋好右衛門→上	1	元堅紙
133	〔包紙〕		□□いし屋長蔵→禅正寺	1	元堅紙
134	〔包紙〕		籠屋佐吉→上	1	元堅紙
135	〔包紙〕		はね屋おはる	1	元堅紙
136	〔包紙〕		小田屋喜平治→上	1	元堅紙
137	〔包紙〕		山崎屋庄次郎→上	1	元堅紙
138	〔包紙(御年玉・三分)〕		金崎・三右衛門→上	1	元堅紙
139	〔包紙〕		なでや平兵衛	1	元堅紙
140	〔包紙〕		茶屋善兵衛→上	1	元堅紙
141	〔包紙〕		→上	1	元堅紙
142	〔鞆町諸入用算用日記断簡〕			10	元堅冊
143	〔包紙〕		吠屋甚四郎	1	堅紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
144	〔包紙〕		吠屋おはつ→上	1	元堅紙
145	〔包紙〕		くわ口屋徳兵衛	1	元堅紙
146	〔包紙〕		平野屋清三郎→禅照寺	1	元堅紙
147	〔包紙(札五分)〕		吉田屋与兵衛→禅照寺	1	堅紙
148	〔包紙〕		吠屋源[]→上	2	堅紙
149	〔色紙包紙〕			1	堅紙
150	〔入牢・咎めにつき布達断簡〕			2	堅継紙
151	〔手習い断簡〕		孫八	1	元堅紙
152	〔いな入札覚書断簡〕		山守や太吉・できや平助	2	切継紙
153	〔金銭算用目録断簡〕			4	元横長
154	〔銀子算用目録紙片〕			2	不詳
155	〔包紙紙片〕		安芸国加茂郡黒瀬村法中→上	1	元堅紙
156	〔米俵取引算用目録断簡〕	辰11月1日	平村新吉	1	元横長
157	〔手習い落書き〕			2	元堅継紙
158	〔算用目録など紙片〕			5	不詳
159	丑惣割米指引小面印形帳(表紙)	天明元年12月	(服部)本郷村	1	元横長
160	〔銀子人別書出帳断簡〕			4	元横長
161	〔銀子人別算用目録断簡〕			1	元横長
162	〔不詳紙片〕			2	不詳
163	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳断簡・紙片〕	(文化8年)		10	元横長
164	〔油ほか移入品目録紙片〕			6	元横長
165	〔壬申式戸籍簿断簡・紙片〕			12	元罫紙堅冊
166	〔品治郡宿賄米算用目録断片〕			2	元横長
167	覚(金銭算用状断簡)			5	切継紙力
168	〔算用目録紙片〕			15	元横長
169	〔算用目録ほか紙片〕			30	元横長ほか
170	〔包紙〕		出来屋平助→上	1	元堅紙
171	〔包紙〕		胡屋藤兵衛→禅照寺	1	元堅紙
172	〔包紙〕		はしや政右衛門→上	1	元堅紙
173	〔包紙〕		はしや清十口(郎力)	1	元堅紙
174	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳断簡〕	(文化8年)		1	元横長
175	〔干鰯代算用目録断簡〕			9	元横長
176	〔算用目録断簡〕	(明治期力)		1	元横長
177	〔落書〕			1	堅紙
178	〔鞆町屋号人別書き出し断簡〕			1	元横長
179	〔包紙断簡〕		吠屋甚四郎	1	元堅紙
180	〔包紙(寸謝・銀札式匂)〕		至信→禅照寺和尚	1	堅紙
181	〔包紙断簡〕		なでや伝兵衛→上	1	元堅紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
182	〔包紙断簡〕			1	元堅紙
183	〔米穀等取引算用目録断簡〕			10	元横長
184	〔食材代銀算用目録紙片〕			2	元横長
185	〔包紙断簡〕		■ ■ ねや源七	1	元堅紙
186	〔漆器入箱張り紙力〕			1	不詳
187	往還御普請人足大[](表紙断簡)	明和6年11月		1	元横長
188	丑往還人足書上帳(表紙断簡)	明和6年11月		1	元横長
189	〔御用留断簡(免割御用)〕	寅10月		1	元横長
190	〔品治郡各村宿賃米・賄米代算用目録帳断簡〕	酉12月	今岡村庄屋又右衛門	3	元横長
191	〔東城往還御普請人足扶持方算用目録断簡〕			3	元横長
192	〔年貢米銀村請算用目録断簡〕			1	元横長
193	〔百姓連署断簡〕			2	元横長
194	〔人足扶持方算用目録断簡〕	丑11月		1	元横長
195	〔御用留断簡(寅年分上納方達書)〕			1	元横長
196	〔品治郡村別郡割算用目録断簡〕			2	元横長
197	〔品治郡村々割付銀算用目録断簡〕			2	元横長
198	〔御用留断簡(大坂急廻米のこと回状)〕	11月18日		1	元横長
199	〔買物代銀算用目録断簡〕			3	元横長
200	〔金銭出入帳断簡(家政関係)〕			5	元横長
201	〔軀大波止普請掛かり入用算用帳断簡〕	(文化8年)		1	元横長
202	〔下作取替米銀算用目録断簡〕			2	元横長
203	〔歳暮人別算用目録断簡〕			4	元横長
204	〔大工道具代算用目録断簡〕			1	元横長
205	〔人別貸借算用目録断簡〕			1	元横長
206	〔家内人別取調書断簡〕			2	元横長
207	〔先祖年忌書出覚断簡〕			1	元横長
208	〔書状手習い断簡〕			2	元折紙力
209	〔講麦ほか人別算用覚断簡〕			1	元横長
210	〔丑年分年貢勘定帳断簡〕			1	元横長
211	〔御用留断簡力(村役人名前のみ)〕			1	元横長
212	〔御用留断簡(品治郡村別出夫覚)〕			1	元横長
213	〔漆器目録断簡〕			1	元横長
214	〔部材代算用目録断簡〕			1	元横長
215	〔屋号別金銭算用目録断簡〕			1	元横長
216	〔手習い落書(人名)紙片〕			1	元堅紙
217	〔壬申式戸籍簿紙片〕			3	元罫紙堅冊
218	〔算用目録ほか紙片〕			18	元横長力
219	〔算用目録紙片〕			6	不詳

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
220	〔算用目録紙片〕			6	元横長力
221	〔東城往還普請人足扶持方ほか帳簿紙片(表紙のみ)〕	丑11月・戌年ほか		6	元横長
222	〔敷網入札関係帳簿紙片〕	未正月		5	元横長力
223	〔包紙紙片〕		栄明寺→今岡村又右衛門ほか	6	元堅紙
224	御煙草仕入所(商標)			2	堅紙
225	〔御用留紙片〕			4	元横長
226	〔布達紙片力〕			2	元堅紙力
227	〔熨斗数覚書紙片〕			2	元堅紙力
228	〔算用目録・免状ほか紙片〕			20	元横長ほか
229	〔不詳紙片〕			53	不詳
230	〔包紙断簡〕		林屋喜兵衛→上	1	元堅紙
231	〔包紙断簡〕		柳井屋甚兵衛	1	元堅紙
232	〔包紙断簡〕		→上	1	元堅紙
233	〔包紙断簡〕		今上岡→[]本久兵衛	1	元堅紙
234	〔包紙断簡〕		たじりや藤右衛門	1	元堅紙
235	〔包紙断簡〕		豊田三省→禅照寺	1	元堅紙
236	〔包紙(年玉)断簡〕		田尻村緒方喜右衛門	1	元堅紙
237	〔包紙断簡〕		かこや佐吉→上	1	元堅紙
238	〔包紙断簡〕		百谷村→今岡村[馬屋]原又治郎 (毛利一口)	1	元堅紙
239	〔包紙断簡〕	1月2日	橋屋口(兵力)助→穂(靱)津禅照寺 御納所	1	元堅紙
240	〔包紙断簡〕		平野屋源兵衛→上	1	元堅紙
241	〔包紙断簡〕		原村八右衛門	1	元堅紙
242	〔包紙(銀札三匁)断簡〕			1	元堅紙
243	〔包紙断簡〕		広島屋勘兵衛→上	1	元堅紙
244	〔包紙年玉(銀札貳分)断簡〕		本郷・万蔵→田尻村[]	1	元堅紙
245	〔包紙断簡〕		ゑかまや友右衛門→上	1	元堅紙
246	〔包紙断簡〕		たかこ屋うち(内力)志恒(力)	1	元堅紙
247	〔戒名〕		施主竹井次郎吾	1	切紙
248	〔宗門送り状断簡(前欠)〕	酉1月	向永谷村庄屋清太郎→今岡村庄 屋又次郎	1	元切紙力
249	覚(算用状断簡)			1	元切紙力
250	〔賄米覚書断簡〕			1	元堅紙
251	〔守札包紙〕			1	元堅紙
252	〔銀子包紙〕			1	元堅紙
253	義経含状(往来物、断簡)	寛政9年3月9日		4	元堅冊
254	〔伝授書断簡〕			1	元堅紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
255	〔和歌断簡〕			1	元 豎 紙
256	〔人別銀子元利算用覚断簡〕			1	元 切 紙 力
257	〔買物代算用目録断簡〕			1	元 横 長
258	〔和歌奉納のことなど備忘断簡〕			1	元 切 紙 力
259	〔備物包紙(生蠟燭)〕			1	元 豎 紙
260	〔胡粉包紙〕			1	元 豎 紙
261	〔屋敷間取り図断簡〕			1	豎 紙
262	一札之事(安国寺趣法銀預け証文紛失につき再応発給のこと)	天保8年12月	安国寺門中静観寺ほか5ヶ寺	1	切 継 紙
263	覚(借用銀元利算用状断簡)			1	元 切 紙 力
264	〔人別銀子算用目録断簡〕			1	元 切 紙 力
265	〔普請方ほか賄米算用目録下書き断簡〕			1	切 継 紙
266	〔諸入用算用目録断簡〕			1	元 横 長
267	〔贈答扇子包紙断簡〕		長生寺	1	元 豎 紙
268	〔浄瑠璃本断簡・紙片〕			2	元 豎 冊
269	丑先納かし銀元り■残米[](断簡)	明和6年		2	元 横 長
270	〔御用留断簡〕	戌1月	今岡村庄屋又右衛門ほか1名	1	元 横 長
271	〔年貢米銀勘定目録断簡〕	天明元年12月	(服部)本郷村甚兵衛ほか11名	1	元 横 長
272	〔人別屋敷地間数書出断簡〕			2	元 横 長
273	〔田畑質物代元利算用目録断簡〕	亥12月～子5月		4	元 横 長
274	〔鞆町商家別銀子割賦覚断簡〕			1	元 横 長
275	〔下作米元利人別算用目録断簡・紙片〕			2	元 横 長
276	〔品治郡入用割算用目録断簡〕			1	元 横 長
277	〔買物代算用目録断簡〕			1	元 横 長
278	〔人別銀子算用目録断簡(倉光村分)〕			3	元 横 長
279	〔人別取立米勘定目録断簡〕			1	元 横 長
280	〔人別取立米銀算用目録断簡(山手村分)〕			1	元 横 長
281	〔屋号別銀子算用目録紙片〕			1	元 横 半
282	〔人別銀子算用目録紙片〕			1	元 横 長
283	〔鞆町屋号人別母・妻分戒名覚断簡〕			1	元 横 長
284	〔買物代算用目録断簡〕	成年力		1	元 横 長
285	〔米麦代算用目録断簡〕			1	元 横 長
286	〔鞆町商家人別給銀算用目録断簡〕			1	元 横 長
287	〔金銭算用覚断簡〕			1	元 横 長
288	〔格子区画文字盤断簡(双六盤力)〕			1	元 豎 紙 力
289	〔算用覚紙片〕			8	元 横 長 ほか
290	〔帳簿表紙・願書・触書ほか紙片〕			20	元 横 長 ほか
291	〔包紙断簡〕		はやしや八十七→御寺	1	元 豎 紙
292	〔包紙断簡〕		なでや小みろ→上	1	元 豎 紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
293	〔包紙断簡〕		かまぎや吉三(兵力)衛	1	元堅紙
294	〔包紙断簡〕		かまきや源七	1	元堅紙
295	〔包紙断簡〕		肥後屋弥兵衛	1	元堅紙
296	〔包紙断簡〕		能登原・与茂七	1	元堅紙
297	〔包紙断簡〕		原村禅照寺	1	元堅紙
298	〔包紙(祝儀)断簡〕		よし[]	1	元堅紙
299	〔包紙断簡〕		ゑかまや喜巫→禅照寺	2	元堅紙
300	〔包紙断簡〕		前[]	1	元堅紙
301	〔包紙紙片(年玉ほか)〕		猪右衛門ほか	3	元堅紙
302	以書付申上度口上書之覚(深安郡下加茂村より芦田郡金丸村への御用状村次につき旧来に復すること願書)(後欠)	未11月	西法成寺村庄屋六兵衛ほか1名	1	堅紙
303	〔湊内・原浜の敷網水揚げ歩分け損益につき書状)(後欠)			3	切継紙
304	〔御用留断簡(芦田郡各村札座御手当銀借用のこと)〕	5月		2	元横長
305	〔御用留断簡(村次にて払米差出方のこと指示)〕	(丑年力)1月26日	時田音右衛門ほか1名	1	元横長
306	〔御用留断簡(宗門帳清帳・人数増減帳差出方につき指示)〕	1月18日	役所→品治郡村々庄屋	1	元横長
307	〔御用留断簡(当村の者が三浦軍記へ奉公のこと申伝)〕	明和7年5月	今岡村庄屋五右衛門ほか1名	1	元横長
308	〔人別年貢米銀算用目録断簡〕			1	元横長
309	〔人別給銀算用目録断簡〕			1	元横長
310	〔人別米銀取立算用目録断簡〕			1	元横長
311	〔人別取替銀元利差引算用目録断簡〕			3	元横長
312	〔御用留断簡(百姓徒党等訴人奨励のことほか)〕	(明和7年)	時田音右衛門ほか1名→品治郡村々庄屋	1	元横長
313	覚(旅先買物代算用目録断簡)			1	元横長
314	〔鞆町頼母子帳断簡〕			1	元横長
315	〔御用留断簡(近藤五郎助へ年寄仰せ付けのこと触ほか)〕	(明和7年)4月3日	役所	1	元横長
316	〔御用留断簡(宗門奥判改につき指示のことほか)〕	3月15日		1	元横長
317	〔人別普請人足扶持米算用目録断簡〕			3	元横長
318	〔御用留断簡(立物書き入れ帳面仕立て方申し合わせ指示ほか)〕	10月10日		1	元横長
319	〔屋号別成員人名書上帳断簡〕			1	元横長
320	〔御用留断簡(先納銀上納のこと指示ほか)〕	(明和7年)	楠間藤蔵ほか1名	1	元横長
321	〔人別貸麦算用目録断簡〕			1	元横長
322	〔御用縄・明俵差出帳断簡〕			1	元横長
323	〔御用留紙片〕	丑11月	下安井村庄屋喜代八ほか2名	1	元横長
324	〔干鰯代ほか覚紙片〕			1	不詳
325	〔御用留断簡(洪柿・菖蒲代銀品治郡村々割賦)〕			1	元横長
326	〔家政方金銭出入帳断簡〕			2	元横長
327	〔人別年貢米銀算用目録断簡〕			1	元横長

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
328	〔買物代相場覚断簡〕			1	元横長
329	〔下作人人別米銀元利取立帳断簡〕			1	元横長
330	〔下作人人別米銀出入算用目録断簡〕			1	元横長
331	〔奉公人人別金銭差引算用目録断簡〕			1	元横長
332	〔諸品代算用目録断簡〕			3	元横長
333	覚(人別算用目録断簡)			2	元横長
334	〔田畑屋敷賃物代銀書上帳断簡〕	戌12月～亥12月		3	元横長
335	〔人別田畑賃物代算用目録断簡〕			1	元横長
336	〔年貢下札帳断簡〕			1	元横長
337	〔 役〕目賃銀書上帳(表紙のみ)	(明和6年力)	雨木村	1	元横長
338	〔木挽人足覚断簡〕			1	元横長力
339	〔買物代算用目録断簡〕			1	元横長力
340	〔御用留紙片〕			6	元横長
341	〔敷網いな算用覚紙片〕	午11月	→(鞆町)敷網御衆中	2	元切紙力
342	〔算用目録・書状・戒名覚ほか紙片〕			45	元横長ほか
343	〔布告ほか紙片〕			15	元縦紙ほか
344	〔包紙断簡〕		八百屋甚蔵→禅正寺	1	元縦紙
345	〔包紙断簡〕		原村はし■喜七→上	1	元縦紙
346	〔御用状包紙断簡〕		郡役所→山守村庄屋	1	元縦紙
347	〔包紙断簡〕		尼崎屋忠[]	1	元縦紙
348	〔包紙断簡〕		田島屋安兵衛→禅照寺	1	元縦紙
349	〔包紙断簡〕		手過屋金口口→上	1	元縦紙
350	〔包紙断簡〕		くわこい屋庄兵衛→上	1	元縦紙
351	〔包紙断簡〕		かまき屋甚四郎	1	元縦紙
352	〔包紙断簡〕		撫屋平兵衛内	1	元縦紙
353	〔包紙断簡〕		口屋庄兵衛→上	1	元縦紙
354	〔包紙断簡〕		いつわ屋清五郎→上	1	元縦紙
355	〔包紙断簡〕		たいこや久兵衛→上	1	元縦紙
356	〔包紙断簡〕		なでや平兵衛→上	1	元縦紙
357	〔包紙断簡〕		田尻屋儀兵衛→上	1	元縦紙
358	〔包紙断簡〕		いわや藤兵衛母→上	1	元縦紙
359	〔包紙断簡〕		播磨屋治四良→上	1	元縦紙
360	〔包紙断簡〕		原村大寺・吉[]→御寺	1	元縦紙
361	〔包紙断簡〕		大坂屋万右衛門→上	1	元縦紙
362	〔包紙断簡〕		二井屋長蔵→上	1	元縦紙
363	〔包紙断簡〕		山崎屋孫兵衛→上	1	元縦紙
364	〔包紙断簡〕		八籠屋内→■(禅力)照寺	1	元縦紙
365	〔包紙断簡〕		大工屋建作→上	1	元縦紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
366	〔包紙断簡〕		清水屋	1	元堅紙
367	〔包紙断簡〕		ねこや助右衛門→上	1	元堅紙
368	〔包紙断簡〕		〔 〕屋利兵衛→上	1	元堅紙
369	〔包紙断簡〕		江の浦屋栄治	1	元堅紙
370	〔包紙断簡〕		茶や茂市	1	元堅紙
371	〔包紙断簡(銀札壱匁)〕		出来屋平助→上	1	元堅紙
372	〔包紙断簡〕		念(金力)岡・森〔 〕→	1	元堅紙
373	〔包紙紙片(証文)〕			1	元堅紙
374	〔包紙紙片〕		油屋宗助	1	元堅紙
375	〔包紙紙片〕		できや平助	1	元堅紙
376	〔包紙紙片(証文壱通)〕		→〔 〕曾寺	1	元堅紙
377	〔包紙紙片〕		畳屋茂兵衛	1	元堅紙
378	〔緒代・運賃算用目録断簡〕			1	元横長
379	〔御用留断簡(貢租・下作米納入算用目録雛形)〕			1	元横長
380	〔御用留断簡(下札本帳受取村別日取り通達)〕			1	元横長
381	〔屋号別成員人名書上帳断簡〕			1	元横長
382	〔丸太伐出人足賃算用目録断簡〕			1	元横長
383	〔御用留断簡(引替銀なく貸渡のこと禁止)〕			1	元横長
384	〔買物代算用目録断簡〕			2	元横長
385	〔買物代算用目録紙片〕			1	元横長
386	〔人別田畑質入利銀書上帳紙片〕			1	元横長
387	書状断簡(近況報知状)			1	切継紙力
388	〔手習い紙片〕			4	元堅紙力
389	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳ほか紙片〕			4	元横長
390	〔願書控帳断簡(商人登坂につき印鑑下げ渡し願い)〕	明治4年7月	鞆津石井町弥兵衛→(藩庁御伝達所)	3	元罫紙堅冊
391	〔免状断簡〕			1	元堅継紙
392	〔長歌断簡〕			1	元切継紙
393	〔包紙断簡(安原氏増太郎)〕			1	元堅紙
394	卯六月分町役所万事入用帳(断簡)	安政2年	月番道越町	8	元堅冊
395	〔米・荒芋・干鰯など代銀算用目録断簡〕			23	元横長
396	乍恐奉願上候御事(隠居願)	明治3年10月	関町菅谷仁兵衛→民事御役所	1	元堅紙
397	乍恐奉願上候口上之覚(鍛冶町鍬さい屋釘抜売にて口銭争論につき願書)	明治3年8月	角屋金兵衛→問屋纏御宿老岡崎庄兵衛ほか1名	1	堅紙
398	借用申天札之事(反故)	明治3年閏10月	借主山田屋平兵衛ほか1名→讃岐屋和助	1	堅紙
399	覚(酒類直段引下げ願)	(明治3年)午閏10月	酒屋当番胡屋庄右衛門	1	堅紙
400	書状(当家不幸につき御内室来訪のこと礼状)	9月11日	本八郎→森谷半兵衛	1	切紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
401	書状(浄念寺と妹の婚儀世話方につき礼状)	11月20日	戸田本蔵→正蓮寺	1	元横長力
402	〔御用留断簡(徒党訴人取締触ほか)〕	明和7年4月		7	元横長
403	〔御用留断簡(銀納直段通達ほか)〕	(明和7年力)11月2日	役所→土持平蔵など	1	元横長
404	〔御用留断簡(免定交付のことほか)〕	(明和7年力)12月4日	沖与治兵衛など	1	元横長
405	〔御用留断簡(若狭守逝去につき鳴物停止触ほか)〕	12月21日	今岡村	1	元横長
406	〔御用留断簡(普請入用立替銀納入方法ほか)〕			1	元横長
407	〔御用留断簡(武家奉公人につき照会回答ほか)〕	(明和7年力)寅4月	今岡村庄屋又右衛門→横手文兵衛	1	元横長
408	〔御用留断簡(下札交付などにつき役人廻村取計方のことほか)〕			1	元横長
409	覚(船賃など算用目録)			1	切紙
410	〔酒代口銭覚断簡〕	6月19日	当番大坂屋平左衛門	1	元切継紙力
411	〔奇特者褒賞断簡〕		江ノ浦町大工屋佐兵衛女房いそ	1	元切継紙
412	とうふ通(表紙のみ)	亥9月	おふみや市兵衛→安国寺	1	元横半
413	大会買物払帳(表紙のみ)	9月23日	安国寺納所	1	元横半
414	〔包紙断簡力〕	明治3年8月	能登原や嘉兵衛→岡崎莊兵衛	1	元縦紙
415	〔触書断簡力〕		後藤与左衛門ほか→右村庄屋・惣百姓	1	元縦継紙
416	〔包紙紙片〕		中村吉兵衛ほか1名→禅照寺	1	元縦紙
417	〔包紙紙片(御用状)〕		寺社方→原村禅照寺	1	元縦紙
418	〔煙草包貼紙断簡〕		疎楊九	1	元切紙力
419	〔人別買物代算用目録断簡・紙片〕			2	元横長
420	〔銀子算用目録紙片〕			2	元横長力
421	〔紙片(書状・帳簿表紙・包紙など)〕			7	元横長ほか
422	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳断簡〕	(文化8年)	当用宿老(大坂屋)宗三郎	44	元横長
423	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳紙片〕	(文化8年)		19	元横長
424	〔紙片(落書・普請入足算用目録ほか)〕			4	不詳
425	〔野山相論駆引のこと願書(前欠)〕	巳7月	庄屋熊蔵ほか1名→(賀茂郡)割庄屋宮尾彦五郎	1	元縦継紙
426	〔御用留断簡(用捨引村方への検見のこと通達ほか)〕	5月	(服部)本郷村	1	元横長
427	書状断簡(納入用のこと)		御口(灼力)屋たけ	3	元切継紙
428	〔御用留断簡(借用方裏判証文雛形ほか)〕	寅12月	庄屋→御札座	1	元横長
429	〔免定断簡〕		(今岡村)	1	元縦継紙
430	〔免定断簡〕	11月	齊田彦助	1	元縦継紙
431	書状(明早朝検地帳持参依頼状)	9月14日	又二郎→安原新助	1	切紙
432	品治郡村々町宿米帳(表紙のみ)	明和2年	吉見源次右衛門	1	元横長
433	八幡宮上遷宮[](表紙のみ)	宝暦5年8月		1	元横長
434	〔御用留断簡(札銀通用停止のことほか)〕	(明和7年)寅2月～4月	今岡村	6	元横長
435	〔琉球芋等五品苗願出につき回答状〕	6月23日	宮本逸平→今岡村庄屋又次郎	1	切紙

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
436	覚(浦崎村汐土手打石入用立替人足代銀納入のこと通達)	5月7日	御普請方	1	元横長
437	[御添乳につき服部本郷村八十八妻出生由緒のこと問合状断簡]			1	切継紙力
438	[往来手形下書き断簡]			1	堅紙
439	田畑畝高年貢帳(表紙のみ)	安永5年8月	安原隠居	1	横半
440	義経勲功記巻之第十八(残夢軍談記巻之十八)断簡		京都・馬場信意(再選)	3	元版本
441	[不詳読本断簡・紙片]			10	元版本
442	乍恐奉願上候口上之覚(原町山田屋取替銀につき相手方返済滞のこと)(後欠)			2	堅継紙
443	[扱芋ほか諸品代人別算用目録断簡]			4	元横長
444	[人別田畑屋敷書入(質入)代銀書上帳断簡]	戌12月		2	元横長
445	[丸太伐採人足賃算用目録断簡・紙片]	寅4月・6月		3	元横長
446	[品治郡村々井関普請扶持米代割賦帳断簡]	戌年		1	元横長
447	[買物代算用目録断簡]			2	元横半
448	[品治郡村々郡割算用目録断簡]			1	元横長
449	[御用留断簡(品治郡村々初納割賦銀上納通達)]			1	元横長
450	[御用留断簡(役目大割算用目録)]	丑11月	新山村庄屋茂平治ほか1名	2	元横長
451	[ほのぎ別反別定米書上帳断簡]			1	元横長
452	[金銭算用目録断簡]			1	元横長
453	[京都にて買物帳断簡]			1	元横長
454	覚(銀子算用目録断簡)			1	横長力
455	[去春残米借銀元利書紙片]			1	元横長
456	[銀子差引算用目録紙片]			1	元横長
457	[人別割賦米書上帳断簡]			1	元横長
458	乍恐以書付奉願上候事(与頭仮役給米のことにつき願書下書き断簡)			1	元堅紙力
459	[藩札流通不如意につき触書紙片]			1	元切継紙力
460	[敷網入札覚書紙片]	未1月20日・22日	うづらや佐助→鋪網年番道越町ほか1町など	2	元切継紙
461	[包紙断簡]		原村中屋与八→御寺	1	元堅紙
462	[包紙断簡]		吉田屋嘉助→上	1	元堅紙
463	[口入銀申し付けにつき歎願書紙片]			5	元堅紙
464	御祈禱之札(封のみ)		西浜薬師寺	1	堅紙
465	[包紙断簡力]		周栄堂→寺元屋内室	1	堅継紙
466	[俳諧断簡(色紙)]			1	堅紙
467	[手習い断簡]		■る屋おうた	1	堅紙
468	[手習い断簡(朱筆評点)]			1	堅継紙
469	[免定紙片]	未年		6	切継紙力

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
470	〔包紙断簡〕		樋屋□□→上	1	元 縦 紙
471	〔包紙紙片〕		岡屋源七	1	元 縦 紙
472	〔銀子算用目録紙片〕			7	元 横 長
473	〔御用留紙片〕	4月25日ほか		3	元 横 長
474	〔説諭書紙片〕			1	元 縦 紙
475	〔藩役人廻村賄米算用目録紙片〕			1	元 横 長 力
476	〔俵数算用目録紙片〕			1	元 横 長 力
477	〔屋号人別米穀算用目録紙片〕			1	元 横 長 力
478	〔取替米算用目録紙片〕			1	元 横 長 力
479	〔大智明大権現座像刷物紙片〕			1	元 縦 紙 力
480	〔参宮諸入用算用目録紙片〕			1	元 横 長
481	〔備北里程覚紙片〕			1	元 切 紙 力
482	〔屋号人別米銀算用目録紙片〕			1	元 横 長
483	〔米銀算用目録紙片〕			2	元 横 長
484	〔包紙紙片(大悲山慈徳院納所)〕			1	元 縦 紙
485	〔壬申式戸籍簿紙片〕			3	元 罫 紙 縦 冊
486	〔算用目録ほか紙片〕			14	元 横 長 ほか
487	〔忌日覚書・納米算用覚紙片〕			23	元 横 長 ほか
488	〔人別算用目録断簡・紙片〕			3	元 横 長
489	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳紙片〕	(文化8年)		8	元 横 長
490	〔壬申式戸籍簿紙片〕			16	元 罫 紙 縦 冊
491	〔郡割算用目録紙片〕			1	元 横 長
492	〔年貢米銀算用帳紙片〕			1	元 横 長
493	〔活魚運賃算用目録紙片〕			1	元 横 長
494	〔銀子算用目録紙片〕			10	元 横 長
495	〔銀子算用目録紙片〕			13	元 横 長 力
496	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳紙片〕			4	元 横 長
497	〔算用目録ほか紙片〕			27	元 横 長 ほか
498	〔御用留紙片(久世平九郎通行応接通達のことほか)〕	(明和6年)丑11月・(明和7年)寅6月ほか	(服部)本郷村庄屋ほか	7	元 横 長
499	〔銀子算用目録紙片〕			9	元 横 長 力
500	〔米穀算用目録紙片〕			4	元 横 長 力
501	〔移入品算用目録・布達ほか紙片〕			20	元 横 長 ほか
502	〔御用留ほか紙片〕			26	元 横 長 ほか
503	〔願書・包紙ほか紙片〕			8	元 縦 紙
504	〔壬申式戸籍簿紙片〕			9	元 罫 紙 縦 冊
505	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳断簡・紙片〕			12	元 横 長
506	〔算用目録など紙片〕			12	元 横 長 力

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
507	〔布達など紙片〕			6	元 縦 紙
508	〔人別銀子算用目録紙片〕			12	元 横 長
509	〔米・茶・かせ糸代ほか算用目録断簡・紙片〕			9	元 横 長
510	〔紙片(算用目録)〕			21	元 横 長 力
511	〔包紙紙片(御年玉)〕		田しり村[]→上(こんふ)	1	元 縦 紙
512	〔壬申式戸籍簿紙片〕			11	元 罫 紙 縦 冊
513	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳紙片〕	(文化8年)		14	元 横 長
514	〔買物代算用目録紙片〕			4	元 横 長
515	〔免状紙片〕			3	元 縦 紙
516	〔荒苧代ほか算用目録紙片〕			5	元 横 長
517	〔人別金銭算用目録紙片〕			4	元 横 長
518	〔樟皮代など算用目録紙片〕			2	元 横 長
519	〔年貢米銀割賦帳紙片〕			4	元 横 長
520	〔算用目録・書状ほか紙片〕			8	元 横 長 ほか
521	〔人別代銀算用目録紙片〕			3	元 横 長 力
522	〔御用留紙片(畝高覚)〕	寅4月	今岡村	1	元 横 長
523	〔算用目録ほか紙片〕			51	不 詳
524	〔荒苧代ほか算用目録紙片〕			10	元 横 長
525	〔包紙紙片〕		茶や清兵衛→御寺	1	元 縦 紙
526	〔包紙紙片〕		秀格	1	元 縦 紙
527	〔包紙紙片〕		撫屋治兵衛	4	元 縦 紙
528	〔布達紙片力〕			5	元 縦 紙
529	〔銀子算用目録紙片〕			3	元 横 長
530	〔壬申式戸籍簿紙片〕			5	元 罫 紙 縦 冊
531	〔人別金銭算用目録紙片〕			6	元 横 長
532	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳紙片〕	(文化8年)		12	元 横 長
533	〔人別屋敷間数覚断簡・紙片〕			2	元 横 長
534	〔双六盤様紙面断簡〕			1	元 縦 紙
535	〔人別金銭算用目録紙片〕			5	元 横 長
536	〔銀子算用目録紙片〕			3	元 横 長
537	〔鯰ほか移入諸品代算用目録紙片〕			9	元 縦 紙 力
538	〔書付下書きほか紙片〕			6	元 切 紙 ほか
539	〔書入代銀書上帳ほか紙片〕	戌12月ほか		18	元 横 長 ほか
540	〔算用状ほか紙片〕			13	不 詳
541	〔壬申式戸籍簿紙片〕			19	元 罫 紙 縦 冊
542	〔鞆大波止普請掛かり入用算用帳紙片〕	(文化8年)		17	元 横 長
543	〔人別金銭算用目録紙片〕			18	元 横 長
544	〔札銀算用目録紙片〕			6	元 横 長

番号	表 題	作 成 年 度	作 成 者	数 量	形 態
545	〔輸入高算用目録紙片〕			10	元 縦 紙 力
546	〔米銀割賦目録紙片〕			9	元 横 長
547	〔家内人別取調書紙片〕			1	元 横 長
548	〔人相書き断簡〕			1	元 縦 紙
549	〔畝高覚帳ほか紙片〕			6	元 横 長
550	〔不詳紙片〕			5	元 横 長
551	〔不詳紙片〕			3	元 縦 紙 力
552	〔不詳読本紙片〕			5	元 縦 冊
553	〔銀子算用目録紙片〕			2	不 詳
554	〔銀子算用目録紙片〕			2	不 詳
555	〔往還人足扶持方役目米書上帳表紙ほか紙片〕			15	元 横 長 ほか
556	〔不詳紙片〕			24	不 詳
557	〔絵入り色紙紙片カ〕			2	元 縦 紙
558	〔算用目録・包紙ほか紙片〕			23	元 横 半 ほか
559	〔人別請取銀子書出帳断簡〕			1	元 横 長